

第6節 里山・平地林・里の水辺の再生

第1項 里山・平地林・里の水辺の整備

1 ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業（荒廃した里山・平地林の整備）【林政課】

かつて、きのこや山菜、肥料にする落ち葉や生活用具の材料となる木材や竹など、日々の生活に必要な様々なものを、私たちは身近な里山から得ていました。

また、里山は、二次的自然として、特有の動植物の生息地となることで、生物多様性を保全する機能を担っていました。

しかし近代化が進み、電気やガスが普及し、食材や道具類はいつでも簡単に手に入る時代となった今、たとえ人家裏の雑木林や里山であっても非常に遠い存在となっています。

人の手が入らなくなった里山は、ヤブや竹、シノが繁茂し、さらに人を寄せ付けなくなります。

このような荒廃した里山は、イノシシなどの野生動物の隠れ場となり、近隣の畑や果樹園における農作物被害を拡大させています。

また、ヤブだらけの里山は、ごみが投棄されやすく、さらに見通しが悪いと防犯上の問題も起きやすくなります。

里山の保全是、生物多様性だけでなく、地域の安全・安心な生活環境を維持するためにも重要な課題です。

このため、これらの地域では、2014（平成26）年度から始まった「ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業」の「荒廃した里山・平地林の整備」事業を活用し、地域住民と市町村が連携し、身近な里山や竹林の整備に取り組んでいます。

表2-3-6-1 事業の実施状況

実績	年度	R元	R2	R3	R4	R5
市町村数		27	27	27	26	26
箇所数		274	294	338	342	346



ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業「荒廃した里山・平地林の整備」で整備した里山

2 多々良沼公園における自然再生活動の推進【都市整備課】

多々良沼及び城沼周辺において、沼に流入する河川の水質等の改善や絶滅種の復活及び減少しつつある希少種の復活を目指し、失われてしまった自然の再生・保全に向けて、2010（平成22）年4月に地域住民、NPO、学識経験者、地方公共団体、関係行政機関など多様な主体により「多々良沼・城沼自然再生協議会」を設立しました。

2011（平成23）年5月には、協議会の目標となる全体構想を策定し、「水質」「生態系」「親水性」の目標を掲げました。2014（平成26）年1月には、

目標達成に向け、それぞれの主体が取り組みやすいよう、協議会としての実施計画を策定し、その後は実施計画に基づき、それぞれの目標に沿った様々な事業を展開しています。

2023（令和5）年度は、多々良沼においてヨシ焼きを行いました。枯れたヨシを焼くことは、春に多くの植物に対して芽生えの機会を与え、豊かな湿地環境の保全につながります。ヨシ焼きに先立ち、「多々良沼自然公園を愛する会」の主催で、「多々良沼・城沼自然再生協議会」の各構成団体

や地元の皆さん約80名の御協力により、延焼防止のためのヨシ刈りを実施しました。ヨシ焼きについては、昼頃には無事終了し、対岸を見渡せる広大な光景が眼前に広がりました。

ほかには、植物・水質等のモニタリング調査を

例年どおり実施し、外来種駆除にも取り組みました。

これからも、一人でも多くの参加者とともに、自然再生に向けた取組を積極的に進めてまいります。



ぐんま緑の県民税第Ⅲ期がスタート

「ぐんま緑の県民税」は、2023（令和5）年度に第2期5年の最終年度を迎えたことから、これまでの事業成果を評価・検証するとともに、税創設以降の本県の森林・林業を巡る状況の変化などを踏まえ、2024（令和6）年度以降の制度のあり方を検討してきました。

この過程においては、外部有識者等で構成される「ぐんま緑の県民税評価検証委員会」からの意見や、市町村等からの継続要望などをいただいたほか、県民アンケートやパブリックコメントを実施してきました。

このような検討、意見を踏まえ、群馬県としては2024（令和6）年度以降も「ぐんま緑の県民税」制度を継続する必要があると考え、令和5年度第2回定例県議会に継続に関する条例案を提出し、県議会の議決を経て「ぐんま緑の県民税」を継続することにしました。

2024（令和6）年度から第Ⅲ期がスタートしました。引き続き、「豊かな水を育み、災害に強い森林づくり」、 「里山・平地林等の森林環境を改善し、安全・安心な生活環境を創造」の二つの目標に向かって対策を進めます。

ぐんま緑の県民税は森林環境の保全や地域における環境整備、森林ボランティア活動の支援等に活用されています。

水源地域等の森林整備事業



放置されている人工林で間伐を行い森林の公益的機能の発揮を図ります。

市町村提案型事業



地域の森林の課題を解決するために市町村が提案する事業に補助します。

森林ボランティア活動の推進



安全指導や作業器具の貸出し、ボランティア体験会などを行います。